

2019年11月26日

「地域価値創造論」課題概要

—北海道北竜町へのビジネスアイデア提出について—

シラバス授業目標：本講義では、「地域」「価値」「創造」という3つのキーワードを巡りながら、これからの世界において新しい価値を創造するためにどこに着眼し、またどのように思考し、それをどのような方法として展開できるのかについて、具体的な事例を交えながら考えることを目的とする。

パート目標：北竜町の新たな価値を創造するためにビジネスアイデアを提出すること

① 観光部門

② 「ひまわりライス」部門

様式：A4裏表1枚を使用する。A4表に①観光部門、裏に②「ひまわりライス」部門を記載する。

期限：12月24日火曜日、講義終了後までに講師に提出すること

評価基準：オリジナル性及び実現可能性があること。主張及び根拠が明確であること。報告書、感想文、評論文、他地域事例などをそのまま引用・適用するなどの安直な提案は評価しない。

評価方法：谷垣講師による第一次審査の上、審査を経た提案を北竜町役場にて最終審査を行う。第一次審査は2019年12月末日頃までに実施し、最終審査対象者のみ通知する。北竜町役場での最終審査結果は、1月28日を予定。

実現可能性が特に高いものは令和2年度3月7日に行われる北竜町ひまわりの里基本計画策定委員会などにおいて検討する。

表彰：北竜町役場にて、①②部門それぞれに優秀な提案を最大約10名選び表彰する。表彰対象者には、北竜町ホームページにて学部名および氏名を公表し、副賞を贈る。但し、該当者少なき場合は、各10名以下となる場合がある。

・北竜町評価者

北竜町長、副町長、JAきたそらち地区代表理事、北竜町ひまわり観光協会長、北竜町産業課長 計5名

・町内評価基準

① 実現性、②地域貢献性、③独創性、④論理性

を各評価者の視点で各1～5点で採点する。各評価者の合計点数の平均値を参考とする。